

株主のみなさまへ

第15期 株主通信

2023年4月1日～2024年3月31日



ICDAホールディングス株式会社

証券コード：3184

ごあいさつ

株主の皆様には平素より温かいご支援を賜りまして厚く御礼申し上げます。

ここに当社第15期の株主通信をお届けするにあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

代表取締役社長

向井 弘光

バリューチェーンクロス・ミックスビジネスを強化し、新たな成長ステージへ

第15期では、新型コロナウイルス感染症に対する行動制限が緩和されたことにより、経済活動は回復傾向となり、個人消費も回復傾向となっております。しかしながら、為替相場の影響や原材料費の高騰により製造業を中心とした経済活動の鈍化が懸念されております。当社グループにおいては、従来より実施している既存顧客に対するフォローアップ活動の更なる強化を図ることにより、既存顧客からの受注は堅調に推移しております。

国内新車販売台数は前年同期比3.3%増加の452万8千台となり、依然として500万台を大きく下回る結果となりましたが、前年度より継続していた商品(車両及び部品等)の供給遅れ又は出荷停止等の影響がほぼ無くなりました。国産中古乗用車(小型乗用車および普通乗用車)販売台数は、前年同期比4.0%増加の314万3千台となり、うち小型乗用車は、6.8%減少の122万7千台、普通乗用車は、2.1%増加の191万6千台となりました。また輸入車新規登録台数は前年同期比0.5%減の24万4千台となりました。

自動車業界は100年に一度と言われる大変革期が到来しており、SDGs×脱炭素社会(電動車・EVカー)への対応が求められています。しかし未来への投資は必ずしも目先の利益に繋がらない事も想定されるため、厳しい経営を覚悟しなければなりません。

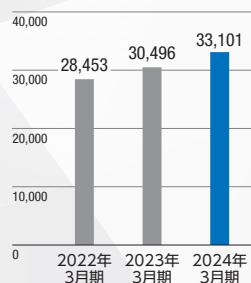
ICDAグループは、自動車流通バリューチェーンクロス・ミックスビジネスを進化させ、自動車販売業界のパイオニアとして、SDGs×脱炭素社会への施策(EV車対応の出店・既存オートモール店への蓄電スタンド併設投資・他地区オートモールの出店)に取り組み、その社会的責任を積極的に果たす努力を続け、モビリティ社会に貢献してまいります。

株主・投資家の皆様におかれましては、引き続き格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

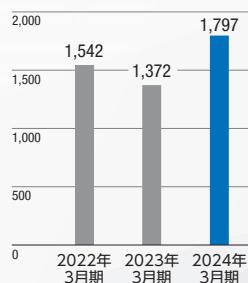


決算ハイライト

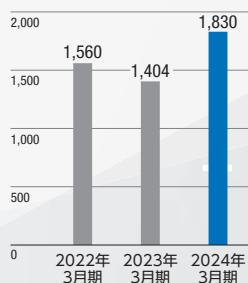
売上高(百万円)



営業利益(百万円)



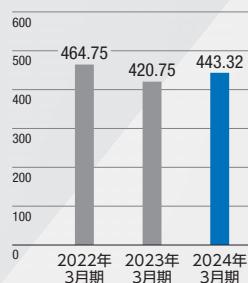
経常利益(百万円)



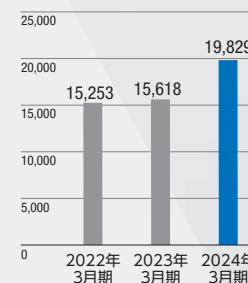
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)



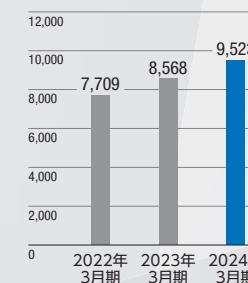
1株当たり当期純利益(円)



総資産(百万円)



純資産(百万円)



自己資本比率(%)



当社は、新車や中古車の販売からメンテナンス、下取り、買取り、車のリサイクルまで、お客様のカーライフにおける全てのシーンに関わる「生涯カーライフパートナー」を当社のあるべき姿と考えております。

この自動車の流通経路の全工程に携わる独自の好循環モデルを「バリューチェーンクロス・ミックスビジネス」と呼んでおります。

自動車販売関連事業

株式会社ホンダ四輪販売三重北

- ・ホンダカーズ三重北
- ・U-Select
- ・ヴァーサス
- ・POINT⑤



Honda Cars 三重北

- 新車販売 (本田技研工業株式会社 正規ディーラー)
- 中古車販売・買取 (全メーカー)
- サービス

自動車リサイクル事業

株式会社マーク・コーポレーション

- ・鈴鹿オートリサイクルセンター



鈴鹿オートリサイクルセンター

- リユースパーツ販売 (国内リユースパーツ販売・海外リユースパーツ販売)
- リサイクル資源販売



グループトピックス

ICDAホールディングス(株)は、愛知淑徳大学ビジネス学部ビジネスアカウンティングコース企業分析プロジェクトAとコラボレーションし、学生の皆さんが、公表されている当社の財務状況を分析し、その結果を当社の社長、IR担当者、採用担当者前でプレゼンテーションする授業に協力しました。

- 開催日時 2023年11月17日、2024年1月19日
- 開催場所 愛知淑徳大学星ヶ丘キャンパス



(株)ホンダ四輪販売三重北 (Honda Cars 三重北) は、2023年8月8日(火)に開催された、鈴鹿サーキット同乗走行体験「本物の世界を知る」の運営車両として、「シビック」等を5台、試乗車用として「ステップワゴン」1台を提供し協力しました。

- 開催日時 2023年8月8日



自動車販売関連事業

株式会社オートモール

- ・フォルクスワーゲン
- ・アウディ三重
- ・ヴァーサス
- ・ヴァーサスプラス
- ・POINT⑤



AutoMall Group

- 新車販売 (フォルクスワーゲン・アウディ正規ディーラー)
- 中古車販売・買取 (全メーカー)
- サービス

複合型店舗オートモール

多様な業態の店舗をクロスミックスし、お客様の様々なニーズにお応えできる店舗群を展開しております。

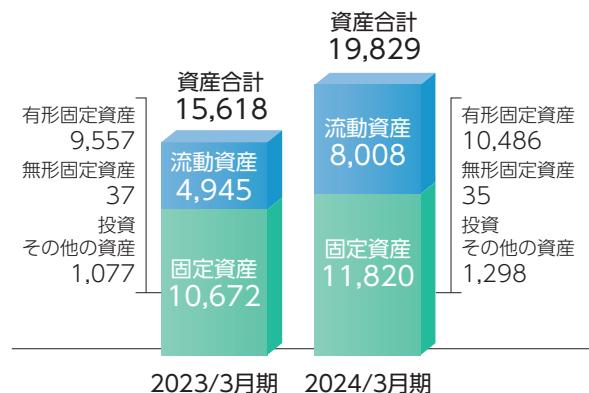


2024年3月期決算の総括

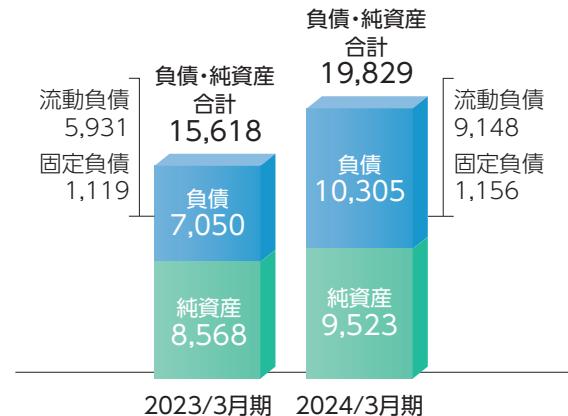
- ① 国産新車の商品供給が回復。国産新車販売台数が堅調。
- ② 新店舗 伊勢オートモールが2024年3月末に完成、2024年度は中古車販売台数復調への期待。

連結貸借対照表の概要 (単位：百万円)

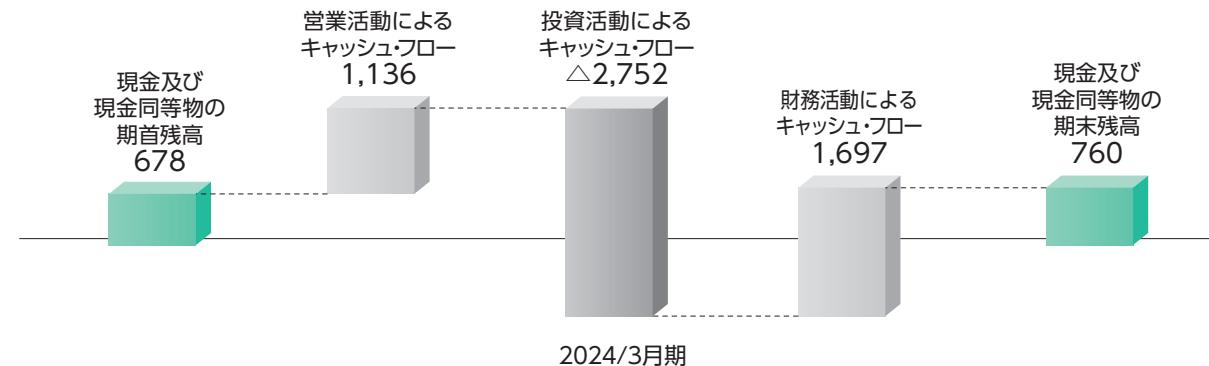
資産の部



負債・純資産の部



連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位：百万円)



Point 資産の部

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末より42億10百万円増加し、198億29百万円となりました。これは主に、商品及び製品の増加24億51百万円、建物及び構築物(純額)の増加6億86百万円、受取手形及び売掛金の増加2億46百万円、機械装置及び運搬具の増加1億52百万円、土地の増加73百万円等によるものであります。

Point 負債の部

当連結会計年度末における負債は、前連結会計年度末より32億55百万円増加し103億5百万円となりました。これは主に、借入金金の増加18億14百万円、未払金の増加6億55百万円、買掛金の増加6億34百万円、前受金の増加1億33百万円等によるものであります。

Point 営業活動によるキャッシュ・フロー

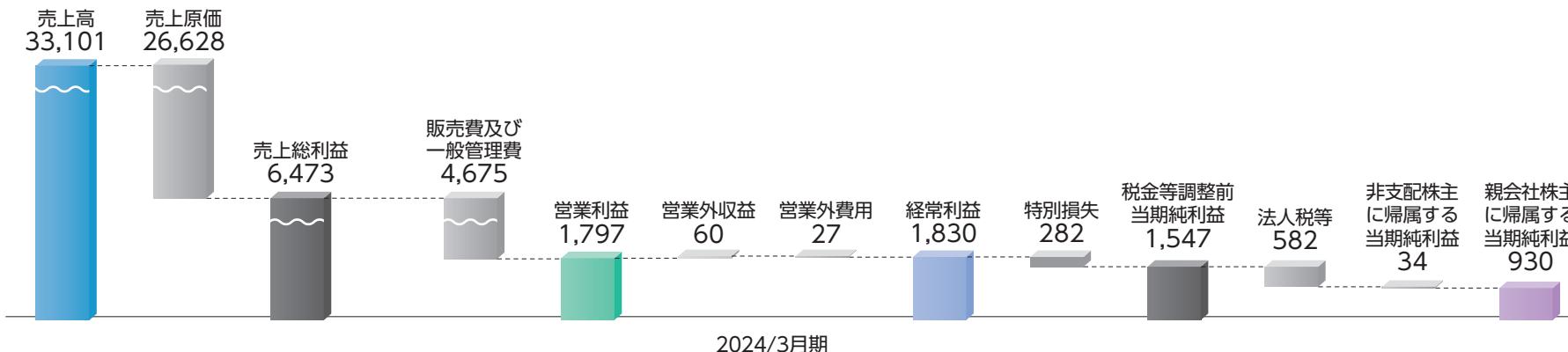
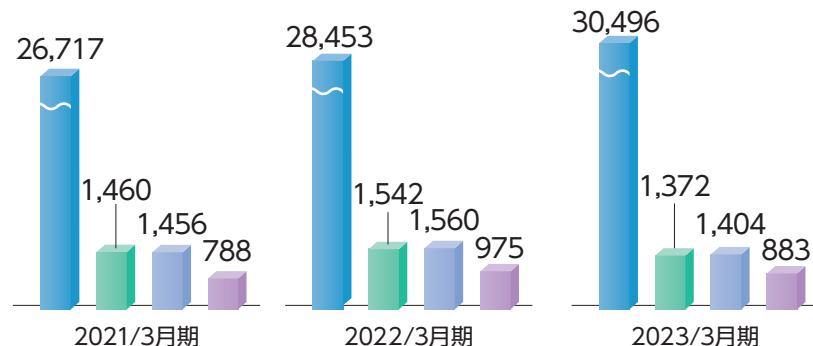
営業活動の結果得られた資金は、前年同期と比べ20億58百万円減少し、11億36百万円となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益が15億47百万円、減価償却費8億28百万円、仕入債務の増加額6億34百万円、前受金の増加額1億33百万円等による資金の増加と、売上債権の増加額2億46百万円、棚卸資産の増加額9億38百万円、法人税等の支払額5億92百万円等による資金の減少によるものであります。

Point 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果得られた資金は、前年同期と比べ26億21百万円増加し、16億97百万円(前期は9億23百万円の資金の支出)となりました。これは主に、短期借入金の増加額20億10百万円等による資金の増加と、長期借入金の返済による支出1億95百万円、配当金の支払額1億5百万円等による資金の減少によるものであります。

連結損益計算書の概要 (単位：百万円)

- 売上高
- 営業利益
- 経常利益
- 親会社株主に帰属する当期純利益



会社概要

商号 ICDAホールディングス株式会社
International Conglomerate of Distribution
for Automobile Holdings Co.,Ltd.
設立 2009年10月1日
資本金 1,161百万円
決算期 3月31日
事業内容 自動車販売関連事業及び自動車リサイクル事業
を行う子会社の経営管理業務
従業員数 ICDAホールディングス株式会社：16名
(グループ会社) 株式会社ホンダ四輪販売三東北：251名
株式会社オートモール：96名
株式会社マーク・コーポレーション：32名
グループ総合計：395名

役員 (2024年6月26日現在)

代表取締役社長 向井 弘光
代表取締役副社長 向井 俊樹
取締役 松原 佳代
社外取締役 高木 純一
取締役(常勤監査等委員) 江藤 隆仁
社外取締役(監査等委員) 中西 貞徳
社外取締役(監査等委員) 渡辺 義彦

大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社エム・エフ	529,270	25.20
向井 俊樹	281,430	13.40
向井 弘光	272,510	12.97
ICDAグループ社員持株会	169,365	8.06
向井 なよ子	83,970	3.99
岡三証券株式会社	66,000	3.14
株式会社百五銀行	63,000	3.00
株式会社三十三銀行	42,000	2.00
向井 崇	40,000	1.90
株式会社フラクタル・ビジネス	31,000	1.47

株式の状況

発行可能株式総数 6,000,000株
発行済株式の総数 2,099,793株(自己株式207株を除く)
単元株式数 100株
株主数 573名

株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 6月中
定時株主総会の基準日 毎年3月31日
剰余金の配当の基準日 3月31日
9月30日(中間配当を実施する場合)
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所 名古屋市中区栄三丁目15番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先 〒168-0063
(電話照会先) 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
公告方法 電子公告の方法により行います。
※ただし、事故その他やむを得ない事由によ
って電子公告による公告をすることが出来な
い場合の公告方法は、日本経済新聞に掲載す
る方法とする。
(電子公告掲載URL)
<https://www.icda.jp/>
上場取引所 東京証券取引所スタンダード市場
名古屋証券取引所メイン市場